

第5回北網保健医療福祉圏域連携推進会議難病対策専門部会（北網圏域難病対策地域協議会）議事録

日時 令和2年2月21日（金）18:00～19:30

場所 北見総合福祉会館 1階 体育室

出席者 23名

議事

1 報告事項

(1) 神経難病講演会及び関係者ミーティング

①開催日及び場所：令和2年2月14日（金）18:00～20:30 オホーツク総合振興局3階講堂

②出席者：54名（医師やリハビリセラピスト、ケアマネ他）

③講師：北祐会神経内科病院 森若文雄院長、中城雄一理学療法士

④テーマ：「パーキンソン病の病態と治療」「リハビリの有用性と多職種連携について」

⑤結果：参加者から「疾患の理解を深められた」「楽しみを取り入れることでリハビリの継続につながることを知った」という意見があった。今後、地域の多職種が神経難病の知識・技術の向上、多職種との連携を推進できるよう定期的な開催としていく。

2 協議事項

(1) 当専門部会の活動まとめについて

「北網保健医療福祉圏域連携推進会議難病対策専門部会取組み報告書」作成の了解を得た

(2) 難病療養者の災害対策について

北網圏域版の災害時準備ガイドブック作成の了解を得た。緊急連絡カードの利用状況を把握する

(3) 今後の取組み予定について

ア 地域の情報管理について

今後も継続して検討していくことにした

イ 難病療養者の災害対策について

次年度は、ガイドブックと緊急時連絡カードの活用、また渡部委員をモデルとして個別支援計画の策定を予定。その後、避難訓練の実施により個別支援計画の検証と、市町村が中心となって医療依存度の高いケースの計画を順次策定していけることを目指したい。その他難病療養者災害対策に関する研修会、関係機関連携を目指した会議等の開催を検討する。

3 その他

次年度の予定について

次年度は、秋頃に開催予定。